

概要報告書

2024 年度

事業種別	広域安全事業
団 体 名	特定非営利活動法人 全国薬物依存症者家族会連合会
事 業 名	薬物問題に係わる民間団体の活性化
薬物依存症の問題は、大麻、覚せい剤、コカイン、ガス、合成麻薬、向精神薬、市販薬など多岐にわたり、依存症者本人はもとより、家族をはじめ周りを巻き込みながら進行していきます。摂食障害や、自傷行為、自死などにいたることもあります。社会の偏見や批判を恐れ、孤立して余計に状態が悪化していくものです。家族は、家族の問題として、冷静に落ち着いて対応できるように、専門家の講義を受けたり、同じ問題を抱えるほかの家族の話を聞いたりできる場はとても貴重です。薬物依存症者の心配より、家族はどう行動するほうがいいのかを学ぶことが大切です。この講師派遣事業で、多くの家族が集まれることや、薬物依存症者自身が回復し続けて学んでいる姿を見せてもらえたり、大学教授より、この問題を取り巻く法律の講義を受ける事が出来たり、とても有意義な体験を共有できました。一番身近な家族が、正しい対応を学ぶことにより、依存症者が治療につながる機会を増やすことにつながると思います。薬物乱用防止、再犯防止の観点からもとても効果がある事業でした。	
	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。